



2021年3月期 第2四半期決算短信〔日本基準〕(連結)

2020年11月13日

上場会社名 富士ダイス株式会社 上場取引所 東
 コード番号 6167 URL <https://www.fujidie.co.jp/>
 代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 西嶋 守男
 問合せ先責任者 (役職名) 常務取締役業務本部長 (氏名) 春田 善和 (TEL) 03-3759-7182
 四半期報告書提出予定日 2020年11月13日 配当支払開始予定日 —
 四半期決算補足説明資料作成の有無 : 有
 四半期決算説明会開催の有無 : 有 (機関投資家・アナリスト向け)

(百万円未満切捨て)

1. 2021年3月期第2四半期の連結業績(2020年4月1日~2020年9月30日)

(1) 連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

| | 売上高 | | 営業利益 | | 経常利益 | | 親会社株主に帰属する四半期純利益 | |
|---------------|-------|-------|------|-------|------|-------|------------------|-------|
| | 百万円 | % | 百万円 | % | 百万円 | % | 百万円 | % |
| 2021年3月期第2四半期 | 6,755 | △24.0 | △229 | — | △122 | — | △83 | — |
| 2020年3月期第2四半期 | 8,885 | △2.6 | 495 | △29.7 | 601 | △21.6 | 416 | △25.0 |

(注) 包括利益 2021年3月期第2四半期 △139百万円(—%) 2020年3月期第2四半期 421百万円(△15.7%)

| | 1株当たり 四半期純利益 | 潜在株式調整後 1株当たり 四半期純利益 |
|---------------|-----------------|----------------------------|
| | 円 銭 | 円 銭 |
| 2021年3月期第2四半期 | △4.16 | — |
| 2020年3月期第2四半期 | 20.81 | — |

(2) 連結財政状態

| | 総資産 | 純資産 | 自己資本比率 |
|---------------|--------|--------|--------|
| | 百万円 | 百万円 | % |
| 2021年3月期第2四半期 | 22,793 | 18,349 | 80.5 |
| 2020年3月期 | 24,815 | 18,969 | 76.4 |

(参考) 自己資本 2021年3月期第2四半期 18,349百万円 2020年3月期 18,969百万円

2. 配当の状況

| | 年間配当金 | | | | |
|--------------|--------|--------|--------|-------|-------|
| | 第1四半期末 | 第2四半期末 | 第3四半期末 | 期末 | 合計 |
| | 円 銭 | 円 銭 | 円 銭 | 円 銭 | 円 銭 |
| 2020年3月期 | — | 0.00 | — | 24.00 | 24.00 |
| 2021年3月期 | — | 0.00 | | | |
| 2021年3月期(予想) | | | — | 22.00 | 22.00 |

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 有

2021年3月期の期末配当予想につきましては、本日(2020年11月13日)公表いたしました「通期業績予想及び配当予想に関するお知らせ」をご参照ください。

3. 2021年3月期の連結業績予想(2020年4月1日~2021年3月31日)

(%表示は、対前期増減率)

| | 売上高 | | 営業利益 | | 経常利益 | | 親会社株主に帰属する当期純利益 | | 1株当たり 当期純利益 |
|----|--------|-------|------|---|------|-------|-----------------|-------|----------------|
| | 百万円 | % | 百万円 | % | 百万円 | % | 百万円 | % | 円 銭 |
| 通期 | 13,820 | △20.7 | △180 | — | 30 | △97.0 | 270 | △56.8 | 13.50 |

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 有

2021年3月期の業績予想につきましては、本日(2020年11月13日)公表いたしました「通期業績予想及び配当予想に関するお知らせ」をご参照ください。

※ 注記事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動 : 無
 (連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動)
 新規 ー社(社名)ー 、除外 ー社(社名)ー

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 有

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無
- ② ①以外の会計方針の変更 : 無
- ③ 会計上の見積りの変更 : 無
- ④ 修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数(普通株式)

| | | | | |
|---------------------|------------|-------------|------------|-------------|
| ① 期末発行済株式数(自己株式を含む) | 2021年3月期2Q | 20,000,000株 | 2020年3月期 | 20,000,000株 |
| ② 期末自己株式数 | 2021年3月期2Q | 71株 | 2020年3月期 | 36株 |
| ③ 期中平均株式数(四半期累計) | 2021年3月期2Q | 19,999,953株 | 2020年3月期2Q | 19,999,964株 |

※ 四半期決算短信は公認会計士又は監査法人の四半期レビューの対象外です

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現時点で入手している情報及び合理的であると判断する前提に基づいたものであり、その達成を当社として約束する趣旨のものではありません。

また、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用にあたっての注意事項等については、添付資料3ページ「1. 当四半期決算に関する定性的情報(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。

○添付資料の目次

| | |
|------------------------------|----|
| 1. 当四半期決算に関する定性的情報 | 2 |
| (1) 経営成績に関する説明 | 2 |
| (2) 財政状態に関する説明 | 2 |
| (3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明 | 3 |
| 2. 四半期連結財務諸表及び主な注記 | 4 |
| (1) 四半期連結貸借対照表 | 4 |
| (2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書 | 6 |
| (3) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書 | 8 |
| (4) 四半期連結財務諸表に関する注記事項 | 10 |
| (継続企業の前提に関する注記) | 10 |
| (株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記) | 10 |
| (四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用) | 10 |
| (追加情報) | 10 |
| (重要な後発事象) | 10 |

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 経営成績に関する説明

当第2四半期連結累計期間におけるわが国経済は、新型コロナウイルス感染症の影響により、依然として厳しい状況にあります。経済活動の再開に伴い足下の景気動向は個人消費を中心に持ち直しの動きがみられるものの、新型コロナウイルス感染症の終息時期や国内外の経済に与える影響は不透明であり、先行きは予断を許さない状況が続いております。

こうした状況のなか、当社グループは「挑戦」を年度方針に掲げ、高品質・低コスト・短納期・充実したサービスの向上に努めてまいりました。また、2018年度(2019年3月期)から、3ヵ年を対象期間とした中期経営計画を策定しており、中期経営計画の3年目となる2020年度(2021年3月期)も、更なる企業価値の向上に向けて、1. 成長力・収益力の強化、2. 顧客ニーズの変化への柔軟な対応、3. 海外展開、4. 新製品開発、新技術開発の諸施策に取り組んでおります。しかしながら、新型コロナウイルス感染症拡大防止のため、営業員によるお客様への訪問自粛や展示会等の中止により、十分な営業活動を行えない厳しい状況が続いております。

超硬製工具類では、溝付ロールや粉碎工具の販売が堅調に推移したものの、市況の変化等により、超高压発生用工具や熱間圧延ロールの販売が低調となったことに加え、混練工具の販売も減少し、売上高は1,947百万円(前年同期比23.5%減)となりました。

超硬製金型類では、前年度特需の反動減で光学素子成形用金型の販売が引き続き低調となりました。また、自動車部品生産用金型の販売については、一部開発製品の取り込みがあったものの、新型コロナウイルス感染症の拡大による世界的な自動車需要の落ち込みに伴う自動車関連の市況悪化の影響を受け低調となり、売上高は1,661百万円(前年同期比30.8%減)となりました。

その他の超硬製品では、海外での新規顧客の獲得やレンズ金型の拡販が進展したものの、自動車関連の市況悪化の影響により、自動車部品生産用金型の超硬金型素材の販売が低調となりました。その結果、売上高は1,586百万円(前年同期比17.8%減)となりました。

超硬以外の製品では、前年度に引き続き引抜鋼管の販売が低調に推移したことに加え、自動車関連の市況悪化の影響により、鋼製やセラミックス製の自動車部品生産用金型の販売も低調となり、売上高は1,559百万円(前年同期比22.4%減)となりました。

その結果、当第2四半期連結累計期間の売上高は6,755百万円(前年同期比24.0%減)となりました。利益につきましては、新型コロナウイルス感染症拡大による影響等で売上高が減少したことにより、営業損失は229百万円(前年同期は営業利益495百万円)、経常損失は122百万円(前年同期は経常利益601百万円)、親会社株主に帰属する四半期純損失は83百万円(前年同期は親会社株主に帰属する四半期純利益416百万円)となりました。

なお、当社グループは耐摩耗工具関連事業の単一セグメントであるため、セグメント情報の記載を省略しております。

(2) 財政状態に関する説明

(資産の部)

当第2四半期連結会計期間末の資産の部は、22,793百万円(前連結会計年度末24,815百万円)となり、2,021百万円減少いたしました。流動資産は11,923百万円(前連結会計年度末13,619百万円)となり、1,695百万円減少いたしました。これは主に、受取手形及び売掛金が848百万円減少、現金及び預金が422百万円減少、電子記録債権が243百万円減少したことによるものであります。また、固定資産は10,870百万円(前連結会計年度末11,195百万円)となり、325百万円減少いたしました。これは主に、機械装置及び運搬具(純額)が213百万円減少、建物及び構築物(純額)が156百万円減少したことによるものであります。

(負債の部)

当第2四半期連結会計期間末の負債の部は、4,444百万円(前連結会計年度末5,845百万円)となり、1,401百万円減少いたしました。流動負債は2,720百万円(前連結会計年度末4,115百万円)となり、1,395百万円減少いたしました。これは主に、支払手形及び買掛金が589百万円減少、未払金が456百万円減少、未払費用が386百万円減少したことによるものであります。また、固定負債は1,723百万円(前連結会計年度末1,730百万円)となり、6百万円減少いたしました。

(純資産の部)

当第2四半期連結会計期間末の純資産の部は、18,349百万円(前連結会計年度末18,969百万円)となり、619百万円減少いたしました。これは主に、利益剰余金が剰余金の配当により479百万円減少、親会社株主に帰属する四半期純損失の計上により83百万円減少したことによるものであります。

(キャッシュ・フローの状況)

当第2四半期連結累計期間における現金及び現金同等物は、前連結会計年度末に比べ321百万円減少し、5,533百万円となりました。

当第2四半期連結累計期間における各キャッシュ・フローの状況とそれらの要因は、以下のとおりであります。

(営業活動によるキャッシュ・フロー)

当第2四半期連結累計期間における営業活動によるキャッシュ・フローは、売上債権の減少1,080百万円、減価償却費516百万円の計上や、仕入債務の減少580百万円などにより404百万円の収入(前年同期は1,013百万円の収入)となりました。

(投資活動によるキャッシュ・フロー)

当第2四半期連結累計期間における投資活動によるキャッシュ・フローは、有形固定資産の取得による支出277百万円などにより209百万円の支出(前年同期は1,043百万円の支出)となりました。この結果、フリー・キャッシュ・フローは194百万円の収入(前年同期は29百万円の支出)となりました。

(財務活動によるキャッシュ・フロー)

当第2四半期連結累計期間における財務活動によるキャッシュ・フローは、配当金の支払額479百万円などにより494百万円の支出(前年同期は495百万円の支出)となりました。

(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

2021年3月期の通期連結業績予想につきましては、新型コロナウイルス感染症による影響を合理的に算出することが困難であったことから未定としておりましたが、第2四半期の業績、現時点で入手可能な情報や予測等に基づき算定した業績予想を公表いたしました。

詳細につきましては、本日(2020年11月13日)公表いたしました「通期業績予想及び配当予想に関するお知らせ」をご参照ください。

2. 四半期連結財務諸表及び主な注記

(1) 四半期連結貸借対照表

(単位：百万円)

| | 前連結会計年度 (2020年3月31日) | 当第2四半期連結会計期間 (2020年9月30日) |
|---------------|-------------------------|------------------------------|
| 資産の部 | | |
| 流動資産 | | |
| 現金及び預金 | 5,153 | 4,731 |
| 受取手形及び売掛金 | 3,282 | 2,434 |
| 電子記録債権 | 1,063 | 819 |
| 有価証券 | 1,000 | 1,000 |
| 商品及び製品 | 209 | 192 |
| 仕掛品 | 1,437 | 1,268 |
| 原材料及び貯蔵品 | 1,242 | 1,209 |
| その他 | 232 | 270 |
| 貸倒引当金 | △2 | △2 |
| 流動資産合計 | 13,619 | 11,923 |
| 固定資産 | | |
| 有形固定資産 | | |
| 建物及び構築物（純額） | 4,225 | 4,069 |
| 機械装置及び運搬具（純額） | 2,951 | 2,738 |
| 工具、器具及び備品（純額） | 291 | 249 |
| 土地 | 2,702 | 2,686 |
| 建設仮勘定 | 35 | 51 |
| 有形固定資産合計 | 10,207 | 9,794 |
| 無形固定資産 | | |
| その他 | 121 | 117 |
| 無形固定資産合計 | 121 | 117 |
| 投資その他の資産 | | |
| 投資有価証券 | 232 | 263 |
| 長期貸付金 | 14 | 14 |
| 繰延税金資産 | 593 | 648 |
| その他 | 25 | 32 |
| 貸倒引当金 | △0 | △0 |
| 投資その他の資産合計 | 866 | 958 |
| 固定資産合計 | 11,195 | 10,870 |
| 資産合計 | 24,815 | 22,793 |

(単位：百万円)

| | 前連結会計年度 (2020年3月31日) | 当第2四半期連結会計期間 (2020年9月30日) |
|---------------|-------------------------|------------------------------|
| 負債の部 | | |
| 流動負債 | | |
| 支払手形及び買掛金 | 2,045 | 1,455 |
| 短期借入金 | 30 | 28 |
| 1年内返済予定の長期借入金 | 12 | 8 |
| リース債務 | 17 | 18 |
| 未払金 | 758 | 301 |
| 未払費用 | 634 | 248 |
| 未払法人税等 | 241 | 6 |
| 賞与引当金 | 247 | 542 |
| 役員賞与引当金 | 15 | — |
| その他 | 113 | 109 |
| 流動負債合計 | 4,115 | 2,720 |
| 固定負債 | | |
| 長期借入金 | 2 | — |
| リース債務 | 26 | 19 |
| 繰延税金負債 | 1 | 4 |
| 役員退職慰労引当金 | 1 | 1 |
| 退職給付に係る負債 | 1,695 | 1,695 |
| その他 | 2 | 2 |
| 固定負債合計 | 1,730 | 1,723 |
| 負債合計 | 5,845 | 4,444 |
| 純資産の部 | | |
| 株主資本 | | |
| 資本金 | 164 | 164 |
| 利益剰余金 | 18,621 | 18,057 |
| 自己株式 | △0 | △0 |
| 株主資本合計 | 18,785 | 18,221 |
| その他の包括利益累計額 | | |
| その他有価証券評価差額金 | 25 | 48 |
| 為替換算調整勘定 | 221 | 137 |
| 退職給付に係る調整累計額 | △62 | △58 |
| その他の包括利益累計額合計 | 184 | 127 |
| 純資産合計 | 18,969 | 18,349 |
| 負債純資産合計 | 24,815 | 22,793 |

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書

四半期連結損益計算書

第2四半期連結累計期間

(単位:百万円)

| | 前第2四半期連結累計期間 (自2019年4月1日 至2019年9月30日) | 当第2四半期連結累計期間 (自2020年4月1日 至2020年9月30日) |
|---------------------------------------|---|---|
| 売上高 | 8,885 | 6,755 |
| 売上原価 | 6,839 | 5,581 |
| 売上総利益 | 2,045 | 1,173 |
| 販売費及び一般管理費 | 1,549 | 1,402 |
| 営業利益又は営業損失(△) | 495 | △229 |
| 営業外収益 | | |
| 受取利息 | 5 | 4 |
| 受取配当金 | 8 | 5 |
| 受取賃貸料 | 12 | 12 |
| 補助金収入 | 88 | 4 |
| 雇用調整助成金 | 1 | 92 |
| その他 | 4 | 3 |
| 営業外収益合計 | 120 | 122 |
| 営業外費用 | | |
| 支払利息 | 2 | 1 |
| 為替差損 | 10 | 13 |
| その他 | 1 | 0 |
| 営業外費用合計 | 15 | 16 |
| 経常利益又は経常損失(△) | 601 | △122 |
| 特別利益 | | |
| 固定資産売却益 | — | 0 |
| 特別利益合計 | — | 0 |
| 特別損失 | | |
| 固定資産売却損 | 0 | — |
| 固定資産除却損 | 0 | 0 |
| 減損損失 | 4 | 7 |
| 投資有価証券評価損 | 10 | — |
| 特別損失合計 | 14 | 7 |
| 税金等調整前四半期純利益又は税金等調整前四半期純損失(△) | 586 | △130 |
| 法人税等 | 170 | △47 |
| 四半期純利益又は四半期純損失(△) | 416 | △83 |
| 非支配株主に帰属する四半期純利益 | — | — |
| 親会社株主に帰属する四半期純利益又は親会社株主に帰属する四半期純損失(△) | 416 | △83 |

四半期連結包括利益計算書

第2四半期連結累計期間

(単位：百万円)

| | 前第2四半期連結累計期間 (自 2019年4月1日 至 2019年9月30日) | 当第2四半期連結累計期間 (自 2020年4月1日 至 2020年9月30日) |
|-------------------|---|---|
| 四半期純利益又は四半期純損失(△) | 416 | △83 |
| その他の包括利益 | | |
| その他有価証券評価差額金 | △24 | 22 |
| 為替換算調整勘定 | 21 | △83 |
| 退職給付に係る調整額 | 8 | 4 |
| その他の包括利益合計 | 5 | △56 |
| 四半期包括利益 | 421 | △139 |
| (内訳) | | |
| 親会社株主に係る四半期包括利益 | 421 | △139 |
| 非支配株主に係る四半期包括利益 | — | — |

(3) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書

(単位：百万円)

| | 前第2四半期連結累計期間 (自 2019年4月1日 至 2019年9月30日) | 当第2四半期連結累計期間 (自 2020年4月1日 至 2020年9月30日) |
|-------------------------------|---|---|
| 営業活動によるキャッシュ・フロー | | |
| 税金等調整前四半期純利益又は税金等調整前四半期純損失(△) | 586 | △130 |
| 減価償却費 | 544 | 516 |
| 減損損失 | 4 | 7 |
| 賞与引当金の増減額(△は減少) | 453 | 295 |
| 役員賞与引当金の増減額(△は減少) | △24 | △15 |
| 退職給付に係る負債の増減額(△は減少) | 0 | △2 |
| 受取利息及び受取配当金 | △14 | △9 |
| 補助金収入 | △88 | △4 |
| 雇用調整助成金 | △1 | △92 |
| 支払利息 | 2 | 1 |
| 投資有価証券評価損益(△は益) | 10 | — |
| 固定資産売却損益(△は益) | 0 | △0 |
| 固定資産除却損 | 0 | 0 |
| 売上債権の増減額(△は増加) | 357 | 1,080 |
| たな卸資産の増減額(△は増加) | 160 | 215 |
| 仕入債務の増減額(△は減少) | △487 | △580 |
| 未払金の増減額(△は減少) | 25 | △300 |
| 未払費用の増減額(△は減少) | △503 | △386 |
| その他 | △34 | △41 |
| 小計 | 992 | 555 |
| 利息及び配当金の受取額 | 11 | 8 |
| 利息の支払額 | △2 | △1 |
| 補助金の受取額 | 88 | 4 |
| 雇用調整助成金の受取額 | — | 88 |
| 法人税等の支払額 | △76 | △270 |
| 法人税等の還付額 | 0 | 19 |
| 営業活動によるキャッシュ・フロー | 1,013 | 404 |
| 投資活動によるキャッシュ・フロー | | |
| 定期預金の預入による支出 | △169 | △114 |
| 定期預金の払戻による収入 | 167 | 200 |
| 投資有価証券の取得による支出 | △5 | △2 |
| 有形固定資産の取得による支出 | △1,017 | △277 |
| 有形固定資産の売却による収入 | 0 | 0 |
| 無形固定資産の取得による支出 | △22 | △16 |
| 固定資産の除却による支出 | — | △0 |
| 貸付金の回収による収入 | 4 | 0 |
| 投資活動によるキャッシュ・フロー | △1,043 | △209 |

(単位:百万円)

| | 前第2四半期連結累計期間 (自 2019年4月1日 至 2019年9月30日) | 当第2四半期連結累計期間 (自 2020年4月1日 至 2020年9月30日) |
|----------------------|---|---|
| 財務活動によるキャッシュ・フロー | | |
| 短期借入れによる収入 | 3 | 3 |
| 短期借入金の返済による支出 | △3 | △3 |
| 長期借入金の返済による支出 | △11 | △5 |
| リース債務の返済による支出 | △3 | △9 |
| 自己株式の取得による支出 | — | △0 |
| 配当金の支払額 | △480 | △479 |
| 財務活動によるキャッシュ・フロー | △495 | △494 |
| 現金及び現金同等物に係る換算差額 | 1 | △20 |
| 現金及び現金同等物の増減額 (△は減少) | △523 | △321 |
| 現金及び現金同等物の期首残高 | 5,319 | 5,854 |
| 現金及び現金同等物の四半期末残高 | 4,796 | 5,533 |

(4) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。

(四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用)

| |
|---|
| 当第2四半期連結累計期間 (自 2020年4月1日 至 2020年9月30日) |
| (税金費用の計算) 税金費用については、当第2四半期連結会計期間を含む連結会計年度の税引前当期純利益に対する税効果会計適用後の実効税率を合理的に見積り、税引前四半期純利益に当該見積実効税率を乗じて計算する方法を採用しております。 |

(追加情報)

| |
|--|
| 当第2四半期連結累計期間 (自 2020年4月1日 至 2020年9月30日) |
| 前連結会計年度の有価証券報告書の(追加情報)(新型コロナウイルス感染症拡大に伴う会計上の見積りについて)に記載した新型コロナウイルス感染症の今後の広がり方や収束時期等を含む仮定について重要な変更はありません。 |

(重要な後発事象)

2019年10月に発生した台風被害については、損害保険が付されており、2020年10月に保険金437百万円の受給が確定しました。当該保険金については、2021年3月期第2四半期連結会計期間の四半期連結貸借対照表において、流動資産の「その他」に計上しております災害未決算62百万円との差額375百万円を2021年3月期第3四半期連結会計期間に特別利益として計上する予定であります。